



平成 23 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムホールディングス
代表者名 代表取締役社長 渡辺 治
(コード番号 2372 東証第一部)
問合せ先
役 職 取締役 経財本部担当
氏 名 渡辺 潔
電 話 03-5436-3148

(訂正) 「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

平成23年5月13日付で発表致しました「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に一部訂正がありましたので、お知らせ致します。なお、訂正箇所には下線を付しております。

また、数値データにつきましては、訂正はありません。

以上

【訂正箇所】

26 頁 【セグメント情報】 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2, 3)	連結 財務諸表 計上額 (注4)
	SMO 事業	メディカル サポート 事業	人材コンサル ティング 事業	医薬品等の 販売事業	医薬品等の 製造 販売事業	計			
売上高									
外部顧客への売上高	3,157	611	203	4,048	5,165	13,186	628	—	13,815
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	18	51	1	8	85	110	△196	—
計	3,163	629	255	4,049	5,173	13,272	739	△196	13,815
セグメント利益又は損失(△)	717	△138	△31	73	41	662	△32	△792	△162
セグメント資産	2,805	3,709	53	2,186	5,029	13,784	530	△310	14,005
その他の項目									
減価償却費	47	<u>113</u>	3	<u>22</u>	<u>270</u>	<u>457</u>	7	<u>33</u>	<u>497</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	<u>10</u>	<u>34</u>	—	85	<u>133</u>	<u>263</u>	<u>31</u>	<u>35</u>	<u>330</u>

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CRO事業及びデザイン事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△792百万円には、セグメント間取引消去△106百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△685百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント資産の調整額△310百万円には、セグメント間取引消去△1,845百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,535百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の現金及び預金であります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注2)	調整額 (注3, 4)	連結 財務諸表 計上額 (注5)
	SMO 事業	メディカル サポート 事業 (注1)	人材コンサル ティング 事業	医薬品等の 販売事業	医薬品等の 製造 販売事業	計			
売上高									
外部顧客への売上高	3,807	547	64	4,110	5,355	13,885	105	—	13,990
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4	18	26	1	6	57	22	△79	—
計	3,811	566	91	4,111	5,361	13,942	127	△79	13,990
セグメント利益 又は損失(△)	1,018	△154	△5	123	90	1,072	△85	△647	340
セグメント資産	3,403	3,382	—	2,229	5,178	14,192	153	△1,186	13,160
その他の項目									
減価償却費	<u>10</u>	<u>128</u>	1	<u>25</u>	<u>241</u>	<u>406</u>	<u>3</u>	<u>34</u>	<u>444</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>23</u>	<u>7</u>	二	<u>33</u>	<u>87</u>	<u>152</u>	<u>0</u>	<u>16</u>	<u>169</u>

(注) 1 「人材コンサルティング事業」は、当該報告セグメントを単独で構成していた株式会社アイロムスタッフの株式を平成22年9月29日付にて、グループ外に譲渡したため、第2四半期連結会計期間までの実績となっております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CRO事業及びデザイン事業を含んでおります。また、「その他」の区分に含まれておりました株式会社アツクコーポレーションの株式を平成22年7月28日付にて、グループ外に譲渡しております。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△647百万円には、セグメント間取引消去△11百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△635百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 セグメント資産の調整額△1,186百万円には、セグメント間取引消去△2,107百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産921百万円が含まれております。全社資産は、主に敷金保証金であります。

5 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2, 3, 4)	連結 財務諸表 計上額 (注5)
	SMO 事業	メディカル サポート 事業	人材コンサル ティング 事業	医薬品等の 販売事業	医薬品等の 製造 販売事業	計			
売上高									
外部顧客への売上高	3,157	611	203	4,048	5,165	13,186	628	—	13,815
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	18	51	1	8	85	110	△196	—
計	3,163	629	255	4,049	5,173	13,272	739	△196	13,815
セグメント利益又は損失(△)	717	△138	△31	73	41	662	△32	△792	△162
セグメント資産	2,805	3,709	53	2,186	5,029	13,784	530	△310	14,005
その他の項目									
減価償却費	47	<u>108</u>	3	<u>19</u>	<u>269</u>	<u>448</u>	7	<u>20</u>	<u>476</u>
のれんの償却額	<u>5</u>	—	—	<u>79</u>	<u>200</u>	<u>285</u>	<u>5</u>	—	<u>291</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	<u>8</u>	<u>2</u>	—	85	<u>130</u>	<u>227</u>	<u>17</u>	<u>2</u>	<u>247</u>

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CRO事業及びデザイン事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△792百万円には、セグメント間取引消去△106百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△685百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント資産の調整額△310百万円には、セグメント間取引消去△1,845百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,535百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の現金及び預金であります。

4 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2百万円は、本社ソフトウェアの投資額であります。

5 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業損失(△)と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注2)	調整額 (注3, 4, 5)	連結 財務諸表 計上額 (注6)
	SMO 事業	メディカル サポート 事業 (注1)	人材コンサル ティング 事業	医薬品等の 販売事業	医薬品等の 製造 販売事業	計			
売上高									
外部顧客への売上高	3,807	547	64	4,110	5,355	13,885	105	—	13,990
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4	18	26	1	6	57	22	△79	—
計	3,811	566	91	4,111	5,361	13,942	127	△79	13,990
セグメント利益 又は損失(△)	1,018	△154	△5	123	90	1,072	△85	△647	340
セグメント資産	3,403	3,382	—	2,229	5,178	14,192	153	△1,186	13,160
その他の項目									
減価償却費	6	101	1	20	240	370	2	22	396
のれんの償却額	2	—	—	17	95	116	1	—	118
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28	65	4	18	88	205	7	23	236

(注) 1 「人材コンサルティング事業」は、当該報告セグメントを単独で構成していた株式会社アイロムスタッフの株式を平成22年9月29日付にて、グループ外に譲渡したため、第2四半期連結会計期間までの実績となっております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CRO事業及びデザイン事業を含んでおります。また、「その他」の区分に含まれておりました株式会社アツクコーポレーションの株式を平成22年7月28日付にて、グループ外に譲渡しております。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△647百万円には、セグメント間取引消去△11百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△635百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 セグメント資産の調整額△1,186百万円には、セグメント間取引消去△2,107百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産921百万円が含まれております。全社資産は、主に敷金保証金であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額23百万円は、主に本社建物附属設備の投資額であります。

6 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。